令和５年６月号

# 市場事務所便り

社会保険労務士　市場　敬將

〒381-1221
長野市松代町東条 3116-3
電話:026-278-3555　　FAX:026-278-3540
e-mail:ima@ichiba-sr.com　URL:www.ichiba-sr.com

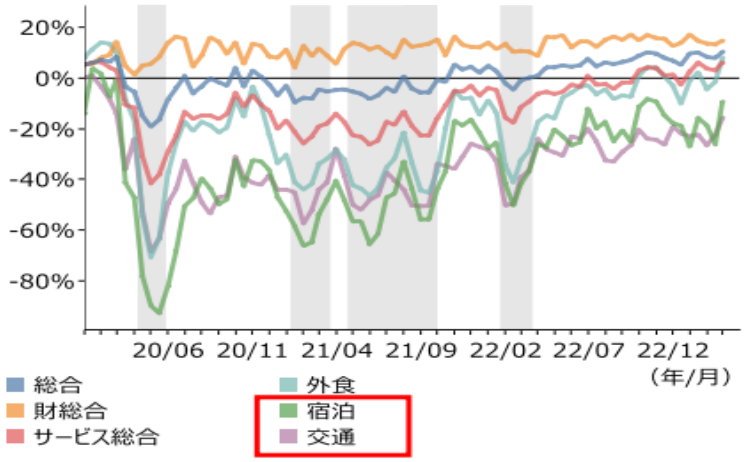
---

## 2023年版中小企業白書・小規模企業白書にみる中小企業の最新事情

### ◆コロナ禍からの業績回復は業種・業態によりまちまち

社会経済活動の正常化が進むなか、中小企業の売上高はコロナ禍前の水準に戻りつつありますが、宿泊や交通など一部の業種では消費支出のマイナスが続くなど厳しい状況が続いています。

業種別に見た消費支出の推移




資料：（株）ナウキャスト／（株）ジェーシービー「JCB消費NOW」より中小企業庁作成（2023年2月28日時点）
（注）1.2016年度から2018年度の同時期平均と比較した、一人当たり消費金額と消費者数変化を織り込んだ数値。
2.首都圏１都３県に緊急事態宣言・まん延防止等重点措置が発令されていた期間を灰色で示している。
3.総合は消費全体、財総合は小売業消費全体、サービス総合はサービス業消費全体を指す。

3

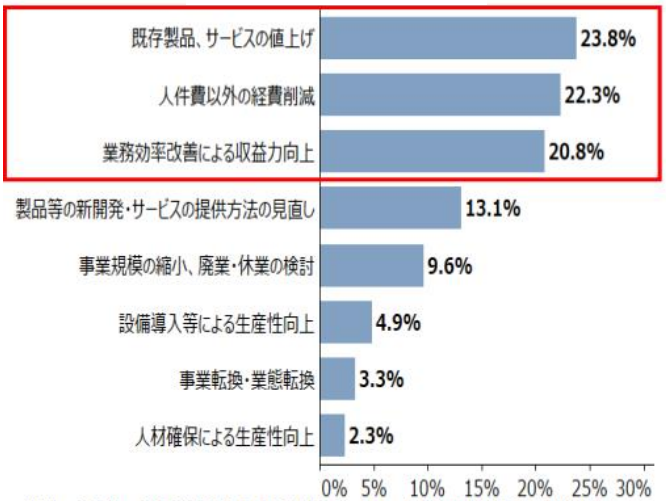
ただ、宿泊業でも、旅行需要の変化に対応して団体温泉旅館から個人特化旅館へと刷新し高級旅館というイメージを高めるなど業態転換が奏功して売上を回復しているケースがあったり、飲食業でも、喫茶店・カフェに比べ居酒屋は厳しい状況にあったりするなど、業態による回復の差が見られます。

### ◆物価高騰の影響を受ける割合が増加

エネルギー・材料価格の高騰により、企業業績に影響があると回答する中

小企業の割合は、2020 年の 39.6%から 2022 年は 65.2%に増えています。
　対応策として取り組んでいることについては、「既存製品、サービスの値上げ」が 23.8%、「人件費以外の経費削減」が 22.3%、「業務効率改善による収益力向上」が 20.8%となっています。

物価高騰の対応策



資料：全国商工会連合会「原油及び原材料高騰によるコスト増が及ぼす経営への影響調査」（2022年４～５月）

◆人手不足への対応
　コロナ禍で人余りが生じた製造業や卸売業も含め、幅広い業種で人手不足の深刻化が進んでいることを受け、生産性向上のために取り組んでいることとして、「業務プロセスの見直しによる業務効率化」が 38.7%、「社員の能力開発による生産性向上」が 32.4%、「ＩＴ化等設備投資による生産性向上」が 29.8%となっています。
　また、給与の引上げや職場環境の改善などの魅力向上に取り組む動きも見られ、対応策として「賞与の引上げ」の 26.0%、「再雇用などシニア人材の活用」の 34.5%に比べて「給与水準の引上げ」と回答した中小企業が 63.6%と多くなっています。
【経済産業省「2023 年版中小企業白書・小規模企業白書をまとめました」】
https://www.meti.go.jp/press/2023/04/20230428003/20230428003.html

## 新型コロナウイルス感染症の５類感染症移行後の対応

◆５類移行に伴う新型コロナに対する考え方は？
　５月８日から、新型コロナウイルス感染症は感染症法上の位置づけを「５類感染症」に引き下げ、マスクの着用や外出自粛の要請は季節性インフルエンザと同様に、企業や個人に委ねられることになりました。
　そのうえで、厚生労働省は、新型コロナウイルスに感染した場合、これ

までの分析結果や諸外国の事例を踏まえ、以下を推奨しています。
〇発症後５日を経過し、かつ、症状軽快から24時間経過するまでの間は外出を控える
〇発症後10日間が経過するまでは、マスクを着用し高齢者等との接触は控える
　また、濃厚接触者として保健所から特定されることはなくなり、外出自粛を要請されることはなくなりました。
　家族や同居者が新型コロナウイルスに感染した場合は、可能であれば部屋を分け、感染者の世話はできるだけ限られた人のみで行うことなどに注意する必要があります。また、感染者の発症日を０日として、特に５日間は自身の体調に注意し、７日目までは発症する可能性があるため、マスク着用等の感染対策や周囲への配慮が必要です。

◆医療提供体制について
　これまでは新型コロナウイルスに感染した場合、限られた医療機関でのみ受診可能でしたが、５月８日以降は、幅広い医療機関での受診が可能になります。また、ＰＣＲ検査や入院・外来の医療費については、季節性インフルエンザなどと同様に健康保険が適用され、１割から３割の自己負担が基本となります。
　また、新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当金については、これまでは療養担当者意見欄（申請書４ページ目）の証明の添付が不要でしたが、５月８日以降の申請については、医師の証明が必要となりますので注意が必要です。
【厚生労働省「新型コロナウイルス感染症の５類感染症移行後の対応について」】
https://www.mhlw.go.jp/stf/corona5rui.html
【全国健康保険協会「新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当金の申請について」】
https://www.kyoukaikenpo.or.jp/event/cat550/covid_19/shinsei/

## 今月のことば

　薩摩の西郷隆盛は「小人（つまらぬ人間）は自分の利益を考え、君子は民の利益を考える」といった。たしかに西郷は偉い。しかし西郷には「上から目線」がある。「世上一般に十人に七、八人までは小人」などといっ

た。小人の長所をとり、小職に用い、才芸を発揮させるのが、自分のような人格者の役目と考えていたふしがある。

この点、方谷は西郷より人物が大きいかもしれない。いや少なくとも謙虚であった。他人を小人よばわりしたらしい弟子の三島中洲（ちゅうしゅう）には「世に小人なし。一切、衆生、みな愛すべし」といって、戒めている。世につまらぬ人間などいない、みんな愛そう、といった。

こういう男の改革が、民を不幸にするはずがない。松山藩五万石の借金10万両をわずか10年で完済し、10万両の貯蓄を作ったが、きちんと民の懐もあたためた。藩内に、備中鍬（ぐわ）の製造など金属産業をおこし、大坂商人に中間で利を奪われぬよう、慎重に船で江戸まで運んで販売し、民に利をわけた。未来の産業成長につながる部門の育成は長期的に考え、資金を集中投下し成功した。

官僚化した組織は既存路線の踏襲でしか考えない。方谷はそれを改革した。「物事をかき分けてみなさい。今は葎（むぐら）（雑草）が茂っていても中に真っ直ぐな道がみつかるもの」といっている。至言といってよい。

※山田方谷･･･幕末明治の儒者である。農民出身。備中松山藩五万石で奇跡の藩政改革をなしとげた。

『「民あっての国」、山田方谷の改革』

著　磯田　道史

## ✿✿✿事務所よりひとこと✿✿✿

我が家に新しい犬が来て早4カ月。毎朝一緒に事務所に出勤しているので、見たことがある方もいらっしゃるかと思います。

名前は獅子丸、犬種はラフ・コリー（名犬ラッシー）、性別は雄、現在生後8カ月で26kgになりました。予想体重は願望も込めて30kg。お座り・お手・伏せ・ごろん・ハイタッチをマスター。あまり吠えないいい子です。とにかく犬と人が大好きです。散歩中に会う犬や人は勿論のこと、犬のおもちゃ、犬の置物、選挙ポスターにも遊んでほしくて尻尾を振りながら近づいて行ってしまいます。猫やカエルの置物には見向きもせず、犬の置物まっしぐらです。犬を見分けることはできますが、生体かどうかは見分けられません。利口なのかおバカなのか、そんな所も可愛いです。可愛すぎてついつい甘やかしたくなるところですが、たまには心を鬼にして、より良い子になるよう人間も頑張ります。（市場玲衣）